

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	
		決裁期日	令和2年7月 2日
名称	令和2年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議（第1回）		
日時	令和2年6月22日（月）18時00分～19時55分		
場所	公民館 大ホール		
出席者	委員13名 鈴木、中川、辻、仲島、大西、森井、和田、富田、稲毛 高松、北向、鶴谷、濱口 事務局8名 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、長谷川主査、 島田主事、管野主事、岸主事、長谷山主事		
内容	<p>教育振興課長 進行</p> <p>1. 委嘱状交付：交代委員2名</p> <p>2. 教育長挨拶：本日は大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。ただいま委嘱状交付しました2名、また2年目以降の皆さんにおかれましても、今年1年よろしくお願ひします。皆さんにおかれましては、社会教育委員としての務めをご理解いただいていることと思ひますので、皆さんからの忌憚のないご意見をお願ひいたします。コロナの影響もあり3月23日に予定していた会議が実施できず、今回6月の実施となってしまいました。社会教育は集い学びという、コロナと相反する要素がたくさんあります。いかにコロナの対策をしながら社会教育を進めていくか非常に大きな課題としてとらえています。すでに6/1から公共施設を工夫しながら町民の皆さんにご利用いただいている。また様々な事業においても制限がある中、文化祭をどうするかといった課題も抱えている。教育委員会としては社会教育の火を消さないようにできることを続けていくことで考えておりますので、皆さんからのご理解をいただければと思ひますのでよろしくお願ひします。</p> <p>3. 委員及び社会教育班職員自己紹介</p> <p>委員長議事進行</p> <p>4. (1) 報告事項</p> <p>① 令和元、2年度社会教育関係事業(1月～6月分)の実施報告について</p> <p>管野主事：3～4頁の社会教育関係事業実績について説明（議案発送後に開催された事業の人数等も報告）。</p> <p>稲毛委員長：ただいまの報告で質問等ありませんか。</p> <p>北向委員：実施報告の中で何件か会議を実施しているが、どういったコロナ対策をとっているか。</p> <p>教育振興課長：一定の距離を取り3密を防ぐ対策を講じてできる会議については</p>		

行っていただいている。大人数が集まるような会議については自粛していただくことでご協力をいただいている。

稲毛委員長：ほかになければ、次の②について報告願います。

② 令和2年度教育行政執行方針について

林課長：資料1の教育行政執行方針(案)について要点と概要を説明。

稲毛委員長：只今、報告のありました事項について、質疑等ありませんか。なければ③について説明をお願いします。

③ 令和2年度教育委員会予算概要について

林課長：資料2の令和2年度教育委員会当初予算について次年度の要点と概要について説明。

稲毛委員長：只今、報告のありました件について、質疑等ありませんか。

北向委員：コロナの関係で多くの事業が中止となっているが、現在当初予算の執行状況についてお聞きしたい。

林課長：現在のところ、ソフトボール・パークゴルフ大会等は密になることから協会等と協議し中止となり、実行委員会の予算としては残っている。そのため12月又は3月の定例議会において減額措置等をおこなう予定。

④ 令和2年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員の研修について

管野主事：道・上川の総会については書面にて開催しております。また、北海道社会教育委員長等研修会については延期となっていますので、案内があれば改めて報告させていただきます。

(2) 協議事項

① 社会教育団体への補助金について

管野主事：5頁の社会教育関係団体への補助金について説明。社会教育法第13条に基づき、社会教育委員の会議の意見を求めるものです。本年度については記念行事等がないため昨年度同様の補助額となっております。以下掲載のとおりです。

稲毛委員長：意見を求めます。

(各委員質疑・意見等なし)

② 社会教育委員が担う他の委員への選出について

管野主事：例年総合文化祭で行う教育委員会表彰の選考委員として社会教育委員から委員長・副委員長他、文化・スポーツに関わる委員を提案しています。表彰委員には文化連盟・スポーツ協会から選任されるため、社会教育委員の文化からは清流獅子舞をされている高松委員、スポーツ団体所属の鶴谷委員を提案します。

稲毛委員長：提案のあったとおり高松委員と鶴谷委員の選出について、いかがでしょうか。

(各委員承認)

稲毛委員長：高松委員、鶴谷委員、よろしく願います。続いて③について説明をお願いします。

③ 第9時社会教育中期計画令和元年度社会教育事業の検証・評価について

管野主事：部会に分かれて作業をして頂きますが、令和元年度最後の検証・評価となることから、評価要領に基づき A～D の評価基準で各部会担当の評価をし、報告願います。その後、全体会議にて全体評価をお願いいたします。

第 1 部会…大ホール、第 2 部会…読み聞かせ室、第 3 部会…研修室

※3 部会に分かれて、事業評価等を行う。

稲毛委員長：部会で協議して頂き検証・評価して頂きたく思いますのでよろしくお願い申し上げます。

稲毛委員長：再開します。部会毎に検討頂いた内容について、報告をお願いいたします。第 1 部会から報告をお願いします。

第 1 部会仲島部会長：評価シートにより報告します。第 1 分会担当の大項目 1 家庭の教育力向上に①、②ともに C です。ブックスタートについて、親子のコミュニケーションにつながっていない状況が改善されていないことから保健福祉課と連携を深め取り組みを進めていただきたい。2 地域の教育力向上①ついて、前年から進展が大きく見られないため C です。②は地域活動の活発化が見られることから B です。6 (1) ①B、②C、(2) ①C、②B としています。

第 2 部会辻部会長：第 2 部会担当の 3 (1) 生涯学習活動の推進、①は、いしずえ大学等の成果が見られることから B、②は、今後充実を図っていききたいとのことから C、③は B です。5 文化の振興 (1) ①については、今後充実を図っていききたいとのことから C です。②表彰金の件数も増えていることから B。(2) 郷土・文化財の活用①、②ともに今後充実を図っていききたいとのことから C となっています。

6 (1) ①、②ともに事業の推進が図られていることから B です。(2) は B です。

第 3 部会中川部会長：4 生涯スポーツの振興の①、②は B。限られた予算で利用の増を図られている。6 (1) ①、②は B です。A に向けての課題として、高齢化が避けられない、長期的に高齢化対策を図っていききたい。(2) ①、②は B です。A に向けては団体からの要望等をどのように集約していくかが課題かと思えます。

稲毛委員長：全体の評価をしていきます。1 家庭の教育力向上について部会報告は①、②すべて C でした。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：それでは C でお願いします。

稲毛委員長：では 2 地域の教育力向上①C、②B ですが全体評価も C、B でよろしいか。(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：第 2 部会の 3 生涯学習活動の推進(1)生涯学習活動の推進①B②C③B ですが全体評価も同じでよろしいか。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：第 3 部会の 4 スポーツの振興はすべて B ですが、全体評価も B でよろしいか。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：第 2 部会の 5 文化の振興は (1) ①C、②B (2) ①C、②C 全体評価も同じでよろしいか。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：全部会共通の6社会教育活動の推進は(1)①すべてB、②C、B、Bとなっているが、すべてBでどうでしょうか。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：1.3部会共通の6社会教育活動の推進は(2)①C、B、はCでよろしいか。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：全部会共通の6社会教育活動の推進は(2)②すべてBのため全体評価Bでよろしいか。

稲毛委員長：以上ですべての全体評価が終わりましたが、全体をとってご意見等ございますでしょうか。

(質疑等なし)

(3) 各研修会の参加について

管野主事：①～③については、案内が来ましたら皆さんへお知らせいたします。

5. その他

吉澤主幹：次回会議を9月29日火曜日18時から公民館に開催を予定しております。

管野主事：海外派遣事業事業報告書、いしずえ大学思い出文集、上川管内社会教育委員連絡協議会研究紀要の3部お配りしておりますのでご覧ください

稲毛委員長：全体をとってご意見ございませんでしょうか。

(終了)